

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	KID ACADEMY + 垂水北校
------	--------------------

公表日 2026年 1月 31日

利用児童数 37名 回収数 25名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	6	1	2	子どもが多いと手狭に感じる。	個別カリキュラムを行うスペースは机に座って支援しています。集団療育や活動の際は机を寄せ広いスペースを作り支援しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	22	1		2	もう少し多くても良いかと思う。手厚いほうが親としてはありがたい。	しっかり療育できるよう、特性に応じて療育時間の変更を行なっています。また職員の増員も行います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	1		4		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	1		2		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	1			親身に支援してもらっていると感じる	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23	2				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23	1	1			
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23	1	1			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	1	1			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	2		2	多くのカリキュラムがあり、本人も楽しく取り組んでいる	
	11	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	3	5	10	無くて良い。なぜ他の子どもと活動する機会がいりますか。	地域でほかのこどもと活動する機会は設けていません。療育時間が1時間～2、3時間ということもあり、事業所内での療育の充実を行っています。

保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24		1			
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24	1				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	5	7	8		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	22	2	1		送迎の際に毎回何をしたか報告してもらっている	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	2				定期的な面談はもちろん、子育てに関する相談や助言など行い支援しています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	2			非常に子どもに寄り添った支援を実施してもらっていると感じる。職員によって差がある。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		3	9	11	参加したことが無い。保護者会はない。	保護者会を開催していませんでしたが、今後、保護者交流の機会として茶話会などの開催を検討しています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22		2	1		より相談や申し入れに対応できる体制を整え、迅速に適切に対応できるようにします。人員の増員や指導員の資質向上を図ります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	1	1		連絡ファイルや送迎の際に今日の様子を聞いたりしている。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20	3	2		毎回支援カリキュラムの内容が書かれているシートを楽しみにしている。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	2			目に見えないところなので、正直判断がつかない。	
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	2		4	訓練が実施されているかわからない。	事業所には各種マニュアル策定しています。マンスリーレポートや連絡カリキュラムシートなどを通じて、周知を行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	2		10		訓練を定期的に子どもも交えて実施しています。マンスリーレポートや連絡ファイル等で実施の報告を行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	1		3	どういった安全確保支援をしているのかわからない。	子どもの安全を第一に療育を行っています。保護者にも適宜説明し共有していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23	1			怪我をした際、毎回理由などの説明がある。（ドアに挟んだなど）	
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	23	2			いつも楽しそうに通所している	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20	5				
	29	事業所の支援に満足していますか。	23		2			